

子どものやる気を 引き出す親になる

2024年

11/14
(木)

～言葉がけで子どもは変わる～

「自己肯定感」を育んだ子は、失敗を恐れず、
すすんで挑戦したくなるものです。

相模原市立
総合学習センター

(2階・セミナールーム)

相模原市中央区中央 3-12-10 相模原市民会館となり

10:00～11:30 (受付開始9:45より)

講師

公益社団法人

スコール家庭教育振興協会講師

伊勢 真由美

受講対象: 幼児～思春期を迎えるお子さんの保護者

受講定員: 30名(申込み順/要・予約)

受講料: 500円

保育: お問合せください(対象年齢 1 歳以上)



受講者特典★無料個別相談★

「質問したいけど、他の方の前では話しにくい」という方は、無料個別相談をご利用ください。

講座終了後、1人20分

定員: 6名程度(申込み先着順)

★個別相談・質問は申込みフォームの備考欄へ

〈申込み〉

右のQRコードよりお申込みください。



〈問合せ先〉

☎ 090-5349-0163(石崎)

☎ 070-5541-9521(頼住)

✉ sagaminishi@schole.org



公益社団法人

スコール家庭教育振興協会

〈主催〉

<https://www.schole.org/>

相模原地区実行委員会

〈後援〉

相模原市教育委員会

講師プロフィール

公益社団法人
スコレ家庭教育振興協会講師

伊勢 真由美

1963年、宮崎県生まれ。1男1女のお母さん。
6年間、塾講師として勤務した後に結婚し、川崎での子育てが始まる。
95年、より良い子育てをするために、スコレ協会に入会し、子育てや夫婦のあり方を学び、今日に至る。
引っ込み思案で自己主張ができない息子を心配し、自分の子育てに自信が持てずにいたが、「母親からもらいたい愛情の器はそれぞれ違う。他の子と比べず、満足するまでたっぷりスキンシップしてあげて良い」と教わり、学びを進めてきた結果、たくましく行動力のある青年に成長。
2021年、日本家庭教育学会第36回大会で、研究論文「子どもの自己肯定感を育てる共感の言葉」を発表。
川崎東地区のリーダー。
「人は例外なく宝物を持っている。わが子のマイナスを正そうとするより、プラスを磨き、「スーパープラス」にすることが親の役目」がモットー。
「笑顔に癒され、話を聞くと安心する」と、若いお母さん達から好評。

失敗するのが怖くて、
チャレンジできない

幼稚園、学校に
行きたがらない

朝の支度・宿題など、
親が言わないと行動
しない

ゲームや YouTube
ばかり見ている



こんなことはありませんか？

今後のセミナーのご案内

保育あり

「もう少し聞いてみたい」「具体的な質問をしたい」という方におススメです。
前半はテーマに沿ったお話、後半は質疑応答の時間を設けています。

全日共通

【時間】10:00～11:30 【受講料】500円/回

【場所】相模原市立総合学習センター

●問合せ先● 090-5349-0163 (石崎) ✉sagaminishi@schole.org

日にち	テーマ	申込み先
11/25(月)	子どもの心に届く ほめ方・叱り方・励まし方	
12/6(金)	自分で考えて行動できる子に育てる	
12/17(火)	子どもの反抗と親の感情コントロール	

～わたしの体験談～

年中男子

長男は弟が生まれた後、登園を渋るようになりました。もう年中だからと厳しく接していましたが、まだまだお母さんの優しい愛情が必要とアドバイスを受けたので笑顔で抱っこするよう心がけたところ、元気に登園するようになりました。

小4男子・小2女子

やる気のない二人の子どもの短所が気になり、イライラしてばかりいました。指示命令を控え、優しく笑顔で二人の話をよく聞いて認めるよう心がけると、だんだんと明るくかんばる姿が見られるようになりました。

中2男子

発達障害がある息子。
小さいころはガミガミと叱りつけていたためか、何事にも消極的でした。
長所に目を向け、ほめることを心がけていると、お友達と助け合ったりして、全校生徒の前で発表ができました。